



三井金属

東京都品川区大崎 1-11-1
郵便番号 141-8584

2012年3月27日

各位

三井金属アクト株式会社の本部機能の強化および生産拠点の見直しについて

当社 三井金属鉱業株式会社（東京都品川区、社長 仙田貞雄）のグループ会社であり、自動車ドア周りの機能部品を生産販売する三井金属アクト株式会社（神奈川県横浜市、社長 坂井治文、以下、三井金属アクト）は、本部機能^(注)の強化ならびに国内工場の集約をすることといたしましたのでお知らせします。

国内の自動車部品事業をとりまく環境は、国際的な価格競争の激化、歴史的な円高による自動車輸出の減少、BRICsを中心とした新興国での市場拡大と自動車メーカー各社の現地生産拡大などが急展開しております。

そのような中、三井金属アクトでは、現地生産への対応、原価低減、リスク分散などを考え、積極的に海外（特にアジア）への生産シフトを推進しております。

今後、三井金属アクトにおける国内生産が減少していく中で、本部機能の強化とともに、国内生産拠点の見直しを実施することにより、今後のさらなるグローバル化やお客様のニーズにお応えするため、拡大する海外市場（新興国）での商機拡大、ビジネスの持続的成長を国内における高付加価値型の本部機能で支えていく体制を整えてまいります。詳細は以下の通りです。

注)「本部機能」とは、三井金属アクトの本社において、より効率的な運営を目指して、国内外における製品開発・技術・品質保証・生産活動を一元的に管理・サポートする機能の総称。

記

1. 本部機能および生産拠点の見直しの概要

- (1) 今後の更なるグローバル化や競合との競争激化に備え、技術革新を中心とした本部機能の組織改編や人材投入等による強化を図り、国際型、提案型の本部体制を構築する。
- (2) 2013年3月末までに、国内に有する3つの生産拠点の内、蕪崎および石川の2工場は閉鎖し、国内では九州工場の1工場体制とする。
- (3) 2012年10月を目処に「ものづくり開発センター（仮称）」を蕪崎市に新設し、将来のものづくりに向けて、先進技術情報収集および量産への実践トライを行っていく。

2. その他

- (1) 現在、蕪崎工場および石川工場で生産している製品については、海外を含む三井金属アクト傘下の他の生産拠点に移管する。
- (2) 社員については、三井金属アクトグループ内への配置転換を基本に雇用を確保する。

以上

(参考) 三井金属アクトの各国内拠点の概要

拠 点	項 目
	①名称 ②設立 (あるいは操業開始) 年月 ③所在地 ④社員数 (2012 年 1 月現在)
本 社 (本部を含む)	①三井金属アクト株式会社 ②2010 年 7 月設立 ③神奈川県横浜市 ④384 名
九州工場	①三井金属アクト株式会社 九州工場 ②1977 年 7 月操業開始 ③福岡県京都郡 ④114 名
韮崎工場	①三井金属アクト株式会社 韮崎工場 ②1986 年 4 月操業開始 ③山梨県韮崎市 ④42 名
石川工場	①三井金属アクト株式会社 石川工場 ②1972 年 9 月操業開始 ③福島県石川郡 ④173 名

【本件お問い合わせ先】

三井金属 総務部広報室 TEL 03-5437-8028 FAX 03-5437-8029